

平成27年度関東倶楽部対抗長野会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 25倶楽部 ・ 150名)

期日：5月21日(木)

場所：諏訪湖カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	湯澤 昭二	南長野	林 光男	諏訪レイクヒル	今井 博之	立科		
2	7:39	北條 昭政	佐久春日野	縄田 安孝	穂高	小林 浩一	佐久平	内山 敬司	豊科
3	7:48	小山 登志憲	大浅間	窪田 一幸	中央道晴ヶ峰	水落 昭一	上田菅平高原グランヴィリオ	中山 敏夫	上田丸子グランヴィリオ
4	7:57	丸山 悦二郎	望月東急	宮澤 亮三	長野	山下 政宏	望月	丸山 耐一	塩嶺
5	8:06	保科 和生	松本	米山 政幸	松本浅間	柏原 善太郎	川中嶋	林 濃	八ヶ岳高原
6	8:15	原田 英男	あづみ野	村岡 孝	信濃	土田 彰一	長野国際	赤池 良二	千曲高原
7	8:24	箱山 勤	三井の森蓼科	呉本 生福	諏訪湖	高山 源市	南長野	森沢 雄次	立科
8	8:33	鷹巣 利治	穂高	奥原 伸吾	豊科	高橋 久美	中央道晴ヶ峰	佐藤 和久	上田丸子グランヴィリオ
9	8:42	黒岩 護	長野	塩原 研治	塩嶺	藤牧 久芳	松本浅間	依田 泉	八ヶ岳高原
10	8:51	佐藤 隆男	信濃	竹内 昭二	千曲高原	小松 房友	諏訪湖	藤澤 薫	諏訪レイクヒル
11	9:00	安原 拓人	佐久春日野	清水 久徴	佐久平	池田 忠明	大浅間	松本 直士	上田菅平高原グランヴィリオ
12	9:09	宮之上 洋一	望月東急	横山 五郎	望月	百瀬 記行	松本	山田 修一	川中嶋
13	9:18	下畑 信雄	あづみ野	加藤 元次	長野国際	浜 整之介	三井の森蓼科	臼井 寛雄	南長野
14	9:27	小林 博司	豊科	丸山 義幸	佐久春日野	金子 重記	上田菅平高原グランヴィリオ	篠原 力	長野
15	9:36	伊藤 謙二	松本	津金 一成	八ヶ岳高原	原 和明	長野国際	中原 茂	諏訪湖
16	9:45	松本 勝治	諏訪レイクヒル	横澤 和生	穂高	朝川 正男	大浅間	中澤 恒雄	上田丸子グランヴィリオ
17	9:54	小林 久一	望月	藤巻 好實	松本浅間	手塚 浩二	あづみ野	大井 幸雄	千曲高原
18	10:03	林 芳則	立科	掛川 隆司	佐久平	向山 光	中央道晴ヶ峰	西入 悦雄	望月東急
19	10:12	渡部 千秋	塩嶺	北島 一郎	川中嶋	丸田 泰	信濃	池田 輝明	三井の森蓼科

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
20	7:30	日向 敬治	南長野	佐原 憲俊	穂高	小池 康成	中央道晴ヶ峰		
21	7:39	広田 文雄	長野	中山 芳秀	松本浅間	北村 慶一	信濃	小林 浩之	諏訪湖
22	7:48	小宮山 健司	諏訪レイクヒル	柳澤 文彦	佐久平	加藤 孝一	上田菅平高原グランヴィリオ	武重 修	望月
23	7:57	戸谷 彰文	川中嶋	島袋 昌源	長野国際	手塚 久仁彦	立科	大原 一成	豊科
24	8:06	翠川 雅人	上田丸子グランヴィリオ	矢下 博之	塩嶺	池田 玄順	八ヶ岳高原	中澤 俊一	千曲高原
25	8:15	中島 康海	佐久春日野	野崎 寿之	大浅間	依田 雅秀	望月東急	櫻井 太原	松本
26	8:24	松元 昌史	あづみ野	竹澤 功泰	三井の森蓼科	竹花 正	南長野	市川 浩	佐久平
27	8:33	清水 敦夫	上田丸子グランヴィリオ	宮下 昌俊	松本	成田 寿郎	信濃	倉科 一則	諏訪レイクヒル
28	8:42	藤澤 幸治	豊科	柳澤 義直	望月東急	江本 日東	松本浅間	加藤 昌孝	長野国際
29	8:51	宮下 淳志	立科	毛利 栄希	大浅間	島田 貴規	長野	富田 茂雄	川中嶋
30	9:00	中村 崇宏	千曲高原	山口 貴広	佐久春日野	中田 克美	中央道晴ヶ峰	加藤 進	望月
31	9:09	井出 勝彦	八ヶ岳高原	堀 正隆	三井の森蓼科	伊藤 啓二	穂高	津端 正廣	上田菅平高原グランヴィリオ
32	9:18	宮島 一馬	塩嶺	仁科 仁	あづみ野	藤森 勇一	諏訪湖	稲玉 智典	南長野
33	9:27	高橋 理	豊科	伊藤 雅章	長野	宮沢 修次	八ヶ岳高原	茅野 弘喜	諏訪湖
34	9:36	本田 彰宏	望月	小金澤 稔	大浅間	有賀 修一	諏訪レイクヒル	川澄 豊	あづみ野
35	9:45	川合 文男	立科	牛山 龍八	中央道晴ヶ峰	続木 良博	塩嶺	朝場 健至	信濃
36	9:54	原田 守也	上田菅平高原グランヴィリオ	山浦 雅彦	佐久春日野	片瀬 博幸	松本	加藤 大太郎	長野国際
37	10:03	内川 政志	穂高	一之瀬 方賛	上田丸子グランヴィリオ	倉科 司	松本浅間	坂井 誠	千曲高原
38	10:12	小山 宏充	佐久平	森角 聡	望月東急	渡辺 勝信	川中嶋	宮坂 好敏	三井の森蓼科

競技委員長 大橋正明

平成 27 年度 関東倶楽部対抗長野会場予選競技

開 催 日 : 5 月 21 日(木)

開催コース: 諏訪湖カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝及び枕木(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

(d) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)

5. コースと不可分の部分

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。

(b) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。

(c) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. 指定ドロップ区域

(a) 7 番、8 番、17 番ホールにおいて、球がグリーン左のラテラル・ウォーターハザードに入った場合、プレーヤーは、1 罰打付加し、指定ドロップ区域に球をドロップすることができる(付属規則 I(B)8 を適用する。ゴルフ規則 172 ページ参照)。

(b) 7 番ホールにおいて、グリーン奥の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i) の処置に加え、指定ドロップ区域に球をドロップすることができる(付属規則 I(B)8 を適用する。ゴルフ規則 172 ページ参照)。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	536	422	433	154	367	139	326	308	458	3143
BクラスYards	548	456	443	171	380	161	335	329	513	3336
Par	5	4	4	3	4	3	4	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
352	327	339	162	331	483	190	512	393	3089	6232
368	343	355	217	345	500	203	523	407	3261	6597
4	4	4	3	4	5	3	5	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 6 コイン(180 球)を限度とする。

競技委員長 大橋正明